

研究成果発表会



糸魚川ジオパーク協議会では、糸魚川ユネスコ世界ジオパークを調査フィールドとして学術調査・研究に取り組む大学生・大学院生・教員等に対し、調査経費の一部を助成しています。

今年度の助成対象者が、1年間調査・研究した成果を発表します。ぜひご参加ください！



- 日 時 令和3年2月20日(土) 10:00～
- 会 場 フォッサマグナミュージアム ホール

※発表者はビデオ通話で発表します。

オンラインでの傍聴も可能です。参加方法は裏面をご覧ください。

- 参加費 無料 (定員：会場30人、オンライン90人)
- 対象者 糸魚川市民、日本国内ジオパーク関係者
- 申込方法 裏面参照 ※参加申込は2月17日(水) 17時まで
- 発表順 ※発表順は変更になる場合があります。

時間	内容・研究テーマ	発表者
10:00	開会のあいさつ、概要説明	糸魚川ジオパーク協議会事務局
10:10 ～ 10:30	第四期新潟焼山、各活動期にみられるマグマ組成変化の解明 (発表15分+質疑5分)	立正大学 地球環境科学研究科 樋口 絢渉
10:35 ～ 10:55	せき止め堆積物による糸魚川鬼伏における古期大規模地すべりの編年 (発表15分+質疑5分)	千葉科学大学 危機管理学部 植木 岳雪
11:00 ～ 11:20	富山方面からの糸魚川ジオパークを活用したインバウンドによる地域活性化の可能性の検討 (発表15分+質疑5分)	聖学院 中学校・高等学校 山本 享
11:25 ～ 11:45	新潟県糸魚川市に分布する下部ジュラ系来馬層群の礫組成および砂岩組成からみた堆積岩類の起源 (発表15分+質疑5分)	新潟大学大学院 自然科学研究科 川尻 啄真
11:50	全体の評価、閉会の言葉	フォッサマグナミュージアム館長 竹之内 耕
12:00	終了	

主催：糸魚川ジオパーク協議会

参加申込方法

申込締切は
2月17日(水)17時!



○市内会場で参加される場合

参加条件 市内会場での参加は、糸魚川市民と糸魚川ジオパーク協議会関係者のみ

申込方法 定員：30人（先着順）

・メール、ファックス、または電話で、下記をお伝えください。

- ①名前
- ②所属 ※あれば教えてください
- ③住所
- ④電話番号とメールアドレス

参加方法

- ・開会 10分前までに、フォッサマグナミュージアム ホールにご来場ください。
- ・ホール前の受付が終わりましたら、入場できます。
※検温、手指消毒、マスクの着用等の感染予防対策にご協力をお願いします。
※2週間以内に新潟県外への往来や風邪の症状がある方は、入場できません。
オンラインでの参加をご検討ください。

○オンラインで参加される場合

申込方法 定員：90人（先着順）

※糸魚川市民、JGN 関係者のみ

・メール、電話、またはファックスで、下記をお伝えください。

- ①名前
- ②人数 ※同じ端末を利用して、複数で参加される場合
- ③所属 ※あれば教えてください
- ④住所 ※市町村まで
- ⑤電話番号とメールアドレス



オンライン参加をぜひお試しください！

参加方法

- ・2月18日（木）に参加登録者のメールアドレスに送信する参加 URL をパソコンやスマートフォンで開くと参加できます。
※事前にウェブ会議用ソフト ZOOM をインストールしておけば便利です！
詳しくは、ZOOM 公式ホームページをご確認ください。URL:<https://zoom.us>
- ・その他の詳細情報と注意事項も2月18日(木)にお知らせします。